

令和4年度 新潟市立味方中学校教育ビジョン

教育目標 自立に向かう生徒

- 育てる資質・能力
- 課題を見つけ、解決しようとする力
 - 他と協力しながら、追求する力
 - 試行錯誤しながら、最後までやり抜く力



5つの重点実践

キーワード:「子どもが主体」「自主と協働の往還」「学びと社会をつなぐ」

深い学びが 生まれる授業づくり

- 「探究の課程」の充実
- 振り返りをもとにした学びの価値づけ
- 評価と指導の一体化の促進（単元別テストなど）
- タブレットを利用した「個別最適化な学び」

自立性と 社会性を育成する 生徒指導の充実

- ファシリテーションを使っての他者との協働
- 社会に目を向けた総合的な学習「未来創造探究学習」の実践
- PDCAサイクルを実践する特別活動

特別支援教育の 推進

- 学習環境のUD、指導方法のUDの整備
- 特別な配慮を要する生徒に対する指導、支援の充実
- 二人担任制によるきめ細やかな指導、支援

地域との連携

- コミュニティ・スクールの実施
- 総合的な学習の時間を中核とした「味方みらいのたねまきプロジェクトチーム」の継続

小・中で連携した 教育活動

- 小学校との実効性のある連携、協働
- 総合的な学習の時間における9年間を通じた学びの継続